

平成29年10月23日 台風21号に伴う出水概要

郡山市タイムライン(詳細版)試行案策定後、初めて実際の対応に活用しました！

- H29.3に郡山市で策定した「郡山市タイムライン(詳細版)試行版」策定後、初の実運用。
- タイムラインステージ1[準備]段階の「運用開始の判断・意思会議」をはじめとし、各担当部署において
[注意]→[警戒]→[行動]→[避難]→[退避]のステージ6に至るまでタイムラインに沿った対応を実行。



ステージ1[準備]

郡山市担当係長級会議 [H29.10.20昼 開催]

タイムライン運用開始の判断・意思決定を確認。
台風21号の予想進路、注意・警戒時間を情報共有。
また、第48回衆議院議員総選挙と台風来襲が重なることから選挙事務との調整についても確認した。



ステージ3[警戒]

郡山市長及び部局長会議 [H29.10.22夜 開催]

台風21号の上陸直前に幹部会議を開催。
台風の予想進路や警戒が必要な時間帯等を確認。
タイムラインに基づき、各部署が担当する対応内容について最終確認。

結果

- タイムラインが整備されていたことで先の行動を見越した対応ができた。
- 今回の経験を踏まえ、タイムラインの改訂に反映させていく予定。

郡山市タイムライン(詳細版)試行版とは

庁内外関係機関*が行う332個にわたる防災行動項目について「いつ・誰が・何を」するか詳細に整理したもの

*市関係部局:郡山市(防災危機管理課、河川課、広聴広報課、市民・NPO推進課、保健福祉総務課、こども未来課、こども育成課、農地課、道路維持課、下水道維持課、生涯学習課、学校管理課、総務議事課)
*関係機関団体:福島河川国道事務所、福島地方気象台、郡山警察署・北警察署、郡山広域消防組合、市消防団

タイムライン(詳細版)試行版イメージ

